

議 事 録

所管課 人権・市民相談課

会議の名称	平成25年度第3回富士見市男女共同参画社会確立協議会
開催日時	平成25年10月11日(金) 10時~12時
開催場所	市役所2階 第1会議室
出席者 (13名)	○吉川 幸子 ○神保 文子 ○加光 直美 ○長ヶ原 美博 ○嶋 綾子 ○奥住 幸江 ○長谷川 孝子 ○高橋 博 ○岡本ゆり子 ○黒須 さち子 (事務局 鈴木課長、谷口副課長、瀬戸)
欠席者 (1名)	○吉原 民江
資料	・ 24年度年次報告書(案)について
開 会	会長あいさつ
報告事項	(1) 報告事項 黒須氏より With You 各種リーフレットを配布。 事務局より11月30日開催予定の男女共同参画セミナーのチラシと各種リーフレットを配布。
議 事	(2) 平成24年度年次報告書(案)について 事務局より、以前意見のあった項目について説明。 <No.77> 健康増進センター 子宮ガンについて 事務局 ：担当課より、子宮頸がんについては、国でワクチンの使用について検討中なこともあり、特段ワクチンの接種も推進していない。また、そもそも頸がんワクチンはガンの予防に関するものであり、予防に関する文言がプランの文中に無いこともあり、該当しないと判断した。 <No.57>

事務局：No.57については担当課から表の通りの回答があったことを報告。

委員：昨年と取組内容が同様であっても「23年度に同じ」のような記載はせず、その年の取組として市民が目にすることを意識して掲載することを徹底してほしい。

このほか、気づいた点や意見が無いか伺った。詳細は下記の通り。

<No.8>

委員：評価が「－」となっているが評価は付けられないのか。

委員：市民意識調査の位置づけ事態が難しいほか、5段階の評価にうまく当てはまらないものもあるのでは。

事務局：担当課に確認し、回答については年次報告書に掲載する。

<No.18>

委員：24年度の女性委員比率を数値で示してほしい。市民に現状を知らせるためにも前書き部分にも記載が欲しい。担当課と連携して女性委員の比率に関する意識を庁内で高めて欲しい。

<No.84>

委員：単に指導者養成講座とあるがそのような講座で対象が誰なのかが分かりにくい。正式名称と対象者を記入してほしい。

<No.88>

委員：24年度の実績なしとしている課について、実績は無くても制度は整っていることを記載すべき。実績が無いからと言って必ずしも評価を低くしなければいけないわけではないはず。

<全体>

委員：評価無記入の課があるため、確認してほしい。

委員：DVについてはどうか。連携はできているのか。

事務局：住基支援の措置、相談対応、必要な制度や連絡先など、取り組むべきことについては即座に取り組んでいる。

委員：評価については5段階のままで良いのか。3段階にした方が良いのでは。

委員：5段階の方が評価が付けやすい、3段階の評価は多くが2になる可能性が高く、差がつかない可能性が大きいと思う。(その他多くの委員がほぼ同意見)

その他事務局より来年の見直しに向けては今後スケジュールの詳細等について検討し次年度以降正式に出すことを報告。

次年度へ
向けて

閉 会

